



自分の脚でこげる幸せ。
介護予防の観点から開発された、安全で疲れにくい自転車。

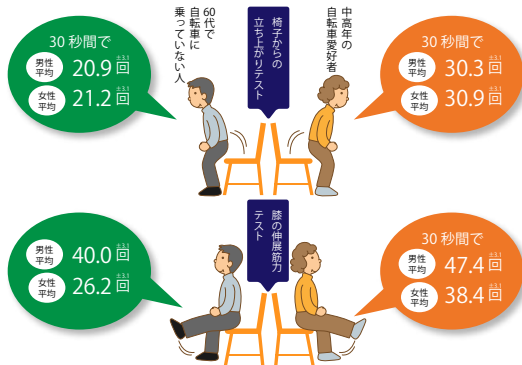
ロコモティブシンドローム通称「ロコモ」をご存じだろうか。筋肉や関節の機能低下などで歩行や立ち座りといった日常生活に支障を来している状態を指す言葉だ。

3年前、介護事業をスタートした愛知県豊田市「サギサカ」の事業部長は、あることに気付く。デイサービスを行う中で、自転車のペダルをこぐ動作が転倒予防運動の体操の動作と似ており、基本的に同じ筋力を使っているというのだ。ならば、日常的に自転車に乗ればよいのではないか。だが、70代前後のシニアに自転車は危険すぎるので、軽い負荷で毎日継続して乗れる製品が必要になる……。

そんな視点から1年半の

開発期間を経て完成したが、シニア向けサイクル「こげる」だ。一見、普通の自転車に見えるが、ペダルの重さを約44%も減らして疲れにくくしたり、脚に力を入れやすい「腰当てサドル」やまたぎやすいフレームを採用したりと、工夫が満載。電動アシスト自転車とは異なり「自分の脚でこぐ」のがポイントで、毎日続けることで自然に下肢筋力の維持改善や各関節の可動域の拡大などのロコモ対策につながるという。

超高齢化社会を前に、介護予防の観点からシニア層に特化した、まったく新しい発想の自転車。両親へのプレゼントにも最適なもので、まずはWEBサイトで詳細の確認を。



出典記載

40歳を過ぎたあたりから体力の衰えを実感するようになる私たちの身体。右は中高年の自転車愛好家、左は60代で自転車に乗っていない人の立ち上がり/膝の伸張筋力のテスト結果だ。自転車のペダルをこぐ動作は関節への負担が少ないので、ロコモ対策に最適だという。

安定した低重心、7つの安全機能を装備したシニア向けサイクル



こげる 20型 3段変速
希望小売価格 69,800円(税別)

適性身長/130cm以上
最低最地上高/68~80cm
サイズ/L174×W54×H105cm 重量/22kg
オプションパーツ/後カゴ、カバー、バックミラー

機能の解説動画および販売店の情報などはWEBサイトで。

 www.sagisaka.co.jp/cogelu/index.html

株式会社サギサカ お客様相談室 TEL.0565-28-6000
愛知県豊田市美山町 1-80

SAGISAKA 広めよう! サイクルライフ